

高 福 第 6013 号
令和 5 年 2 月 15 日

各高齢者施設 施設長様

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部
介護サービス担当課長

令和 4 年度神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修の実施について

日頃より、本県の高齢者福祉施策にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

本県では、平成 29 年度から施設全体で高齢者の権利擁護及び身体拘束廃止の取組みを徹底するため、施設に従事する介護職員等を対象として階層別に研修を実施しています。

については、受講を希望する場合は別紙 1「令和 4 年度神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修日程表」をご確認のうえ、別紙 2「令和 4 年度神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修受講申込書」により、令和 5 年 3 月 2 日（木）までに、電子メールでお申し込みください。

なお、応募多数の際は、申込書にご記載いただいた内容をもとに選考を行います。受講決定通知については、研修開始日までにメールによりご連絡します。

1 関係書類

- (1) 令和 4 年度 神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修実施要領
- (2) 令和 4 年度 神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修日程表
(別紙 1)
- (3) 令和 4 年度 神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修受講申込書(別紙 2)

2 申込先

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部高齢福祉課福祉施設グループ

担当 栗田

E-mail fshisetsu.508@pref.kanagawa.lg.jp

問合せ先

高齢福祉課福祉施設グループ 栗田

電話 045-210-1111 内線 4852

令和4年度神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修実施要領

1 目的

県では、身体拘束の廃止に向けた取組みを積極的に進めてきたところであるが、高齢者の権利擁護の推進や身体拘束の廃止をさらにすすめるためには、施設全体での取組みを充実させる必要がある。

そのため、介護施設等（介護保険法第8条各項に規定される事業、老人福祉法第5条の3に規定される「老人福祉施設」及び同法第29条に規定される「有料老人ホーム」をいう。）の従事者を対象に、各階層別に応じた研修を実施することにより、介護技術の向上、高齢者の権利擁護の推進、身体拘束の廃止に向けた取組を推進することを目的とする。

2 実施主体 神奈川県（委託により実施。委託先は調整中）

3 研修日程及び研修内容

- (1) 基礎研修・・・講義・演習 7時間程度
- (2) 専門研修・・・講義・演習 10時間程度（演習課題提出あり）
- (3) 施設長研修・・・講義 3時間程度

オンラインの手法（ホームページ上で配信する研修動画を視聴するオンデマンド方式）により実施する。

カリキュラム等については、別紙1「令和4年度神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修日程表」参照。

5 受講対象者等

各階層別に次のとおり受講対象者を定める。

- (1) 施設長研修・・・高齢者施設の管理・経営を担う立場にある者（施設長、管理者、法人役員等）
- (2) 専門研修・・・主に高齢者施設において指導的立場にある者（施設ケアマネジャー、生活相談員、ユニットリーダー、介護主任等）
- (3) 基礎研修・・・主に高齢者施設において介護業務に就いた新任職員（概ね3年未満の職員を対象）

6 研修受講に係る要件等

階層別研修のすべてに施設として参加し、当該研修に施設として全日程参加することができること。

7 定員

- (1) 施設長研修・・・約50名程度
- (2) 専門研修・・・約100名程度
- (3) 基礎研修・・・約100名程度

8 修了証の交付等

- (1) 県は各階層別にすべてのカリキュラムを受講した受講者に対して、修了証を交付する。
- (2) 県は(1)とは別に専門研修のすべてのカリキュラムを受講した受講者に対して、国が定めた「権利擁護推進員」としての修了証を交付する。
- (3) 県は研修修了者の修了年月日、氏名、生年月日等の必要事項を記入した名簿を作成し

管理する。

9 研修修了後の活動内容

すべての階層別研修を受講した施設は、受講した内容を効果的に施設内における権利擁護及び身体拘束廃止の取組みに繋げるため研修の企画、運営、事例検討会などを実施するものとする。

10 受講料

無料

11 その他

受講申込施設について、介護サービス担当課長が受講の可否等を決定し、通知することとする。

別紙1

令和4年度 神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修（施設長研修）

日 程	動画時間	形態	教科単元・内容	講義・演習のねらい	講師名	会場
動画視聴期間 （予定） 3月10日（金） ～ 3月22日（水） ※受講確認書 提出期限 3月22日（水）	20分	講義	高齢者権利擁護・身体拘束 廃止に関する基礎知識	・管理者として高齢者の権利擁護、高齢者虐待防止、身体 拘束の廃止についての基礎を学ぶ。	神奈川県福祉子どもみらい局 福祉部高齢福祉課職員	オンライン （ホームページ上で配信する動画 を視聴） 掲載場所URLは受講決定通知に てお知らせします。
	140分	講義	高齢者権利擁護に関する 基本理念	・管理者として高齢者の権利擁護に関する基本的な視点を 学ぶ。 ・法令遵守、コンプライアンスの視点から高齢者の権利擁護 に係る取り組みを推進していく意味と重要性を学ぶ。	小川佳子法律事務所 弁護士 小川 佳子 氏	

令和4年度 神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修（専門研修）

日 程	動画時間	形態	教科単元・内容	講義・演習のねらい	講師名	会場
動画視聴期間 （予定） 3月10日（金） ～ 3月22日（水） ※受講確認書 及び演習課題 提出期限 3月22日（水）	90分	講義	高齢者権利擁護・身体拘束 廃止推進の必要性和権利 擁護推進員に期待すること	・高齢者の権利擁護や身体拘束廃止を推進していくために 何が必要かを学ぶとともに、研修修了後に「権利擁護推進 員」としてどのような役割が期待されているかを学ぶ。	介護老人保健施設みどりの杜 看介護部長 武藤 とみ子 氏 （横浜市認知症介護指導者）	オンライン （ホームページ上で配信する動画 を視聴） 掲載場所URLは受講決定通知に てお知らせします。
	110分	講義	ストレスマネジメントの理論 と方法	・チームケアを円滑にするために、ストレスの仕組みと対処 法を理解した上で、チームメンバーのストレスを緩和する方 法論や実践方法を理解できる。	横須賀老人ホーム 施設長 佐野 芳彦 氏 （神奈川県認知症介護指導者）	
	260分	講義	介護現場のアセスメントと ケアの実践に関する指導 について	・介護現場のケアに関する実践能力の現状評価の視点と方 法が理解できる。	神奈川県認知症介護指導者 松浦 美知代 氏	
	120分	講義	ご利用者・職員の安心・安 全を担保する仕組みづくり	・他部門・家族や地域との連携、協働を円滑にするための機 能を戦略的に整備していく基本的な考え方を学ぶ。 ・苦情・事故発生時の対応についてフローチャートを企画・ 立案することができる。		
	10分	演習課題 の説明	高齢者権利擁護・身体拘束 廃止推進の実践課題設定	・高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進にむけ、課題の整 理・実践計画を立案する。		

令和4年度 神奈川県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進研修（基礎研修）

日 程	動画時間	形態	教科単元・内容	講義・演習のねらい		会場
動画視聴期間 （予定） 3月10日（金） ～ 3月22日（水） ※受講確認書 提出期限 3月22日（水）	20分	講義	高齢者権利擁護・身体拘束 廃止に関する基礎知識	・高齢者の権利擁護、高齢者虐待防止、身体拘束の廃止に ついての基礎が理解できる。	神奈川県福祉子どもみらい局 福祉部高齢福祉課職員	オンライン （ホームページ上で配信する動画 を視聴） 掲載場所URLは受講決定通知に てお知らせします。
	140分	講義	高齢者権利擁護に関する 基本理念	・高齢者の権利擁護に関する基本的な視点を理解できる。 ・法令遵守、コンプライアンスの視点から高齢者の権利擁護 に係る取り組みを推進していく意味と重要性が理解できる。	小川佳子法律事務所 弁護士 小川 佳子 氏	
	120分	講義	高齢者のからだ・認知症の 人の理解	・加齢に伴う健康上の変化や高齢期に見られる疾患、心理 状況について理解できる。高齢者の障害のとらえ方、認知 症の原因疾患やステージごとの支援のあり方について理解 できる。	神奈川県認知症介護指導者 松浦 美知代 氏	
	150分	講義	認知症の人のアセスメント とケア実践の基本	・認知症の人の身体要因、心理要因、認知症の中核症状の 要因のアセスメントを行い、認知症の人のアセスメントの基 本的視点が理解できる。	神奈川県認知症介護指導者 松浦 美知代 氏	